

本学卒業生（2021年－2025年3月卒業）の キャリア形成の状況に関する調査

2026年1月

大阪歯科大学医療保健学部キャリア支援委員会

はじめに

大阪歯科大学医療保健学部は2017年4月の開設以来、これまで364名の卒業生を送り出してまいりました。今年4月には早くも第10期生を迎え、日々目まぐるしく変化する歯科業界を牽引する人材の育成を目指し、日々教育を行っています。

医療保健学部キャリアセンターでは、学生が自分自身のキャリア形成に真摯に向き合い、自律的に人生を歩めるよう、学部開設以降さまざまな事業を展開してまいりました。

本学部のキャリア教育およびキャリア支援について検証し、今後の改善に活かすために、第5期卒業生が社会に出て半年を超えた昨年10月に、卒業生の勤務状況やキャリア形成の状況に関する調査を実施しました。国内の大学が共通して抱えている問題として卒業生の現況の把握がありますが、本学も同様に、卒業生の回答率が非常に低くなりました。一方、卒業生の就職先である事業所からは、今年度も多数の貴重なご意見を賜りました。毎年、本学卒業生に対して寄せられたさまざまなご意見を真摯に受け止め、本学学生が伸ばすべき点、また重点的に教育せねばならない点を明らかにし、キャリア教育およびキャリア支援を見直してまいりました。しかし、今回の調査を通じ、まだまだ十分ではないことが明らかになりました。ご協力いただきました事業所のみなさまに深く御礼を申し上げますとともに、今後さらにキャリア教育およびキャリア支援の充実に一層努めてまいることをお誓い申し上げます。

末筆ですが、今回大変お忙しい中、貴重なお時間を割いて率直、かつ価値あるご意見を賜りました事業所のみなさま、また母校のために声を寄せてくれた卒業生に、衷心より御礼を申し上げます。

2026年1月

大阪歯科大学医療保健学部キャリアセンター

調査概要

1. 調査の目的

2017年の本学部開設以後8年間のキャリア教育およびキャリア支援について検証し、改善に活かしていくために、2021年-2025年3月に本学部を卒業した第1-5期生、また卒業生の就職先を対象に、卒業生の現在の勤務状況やキャリア形成の状況に関する調査を実施した。

2. 調査対象者および調査対象事業所数、回答者数および回答事業所数

<卒業生>

- ・対象者：2021年-2025年3月に本学部を卒業した第1期生46名、第2期生75名、第3期生85名、第4期生74名、第5期生84名、計364名のうち、キャリアセンターに卒業生登録を行っている181名（第5期生からは卒業生全員）
- ・回答者：第1期生4名、第2期生4名、第3期生7名、第4期生3名、第5期生2名、計20名（回答率 11.0%）

<就職先>

- ・対象事業所：2021年-2025年3月に本学部の卒業生が就職した195か所（2025年9月30日までに退職が確認された事業所を除く）
- ・回答事業所：109事業所（168名分）（回答率 55.9%）

3. 調査時期

2025年10月1日から2025年11月30日まで

4. 調査方法

インターネット上の調査フォームへの入力および送信（Google Forms）

社会人基礎力は、事業所に新卒入職者（2025年3月卒業生）に限定して回答を依頼

5. 回答があった卒業生の勤務先内訳および回答をいただいた事業所の内訳

<卒業生>

- ・病院：4事業所
- ・歯科診療所：7事業所
- ・民間企業：7事業所
- ・教育機関：2校

<就職先>

- ・病院：21事業所

- ・ 歯科診療所：75 事業所
- ・ 民間企業：12 事業所
- ・ その他：1 事業所

6. 在職者、休職者、退職者数および退職理由（2021-2025 年 3 月卒業生）

調査にご協力いただいた 109 事業所においては、142 名が在職（年度途中の入職も含む）、26 名が退職しており、休職者は 0 名であった。

卒業生からの回答では、新卒で入職した事業所に在職していた者が 11 名、新卒で入職した事業所を退職し、新たな事業所で勤務している者が 7 名、新卒で入職した事業所を退職し、現在求職中の者が 1 名、卒業 2 年後に就職して入職した事業所に在職中である者が 1 名であった。

卒業生が回答した退職理由として、人間関係（2 名）、ステップアップ（2 名）、仕事内容（2 名）、ミスマッチ（1 名）、上司の退職（1 名）、賃金（1 名）、体調不良（1 名）が挙げられた。

7. 勤務先の満足度および問題点（2021-2025 年 3 月卒業生全体）

	全体	2021年卒	2022年卒	2023年卒	2024年卒	2025年卒
不満	0	0	0	0	0	0
やや不満	6	0	1	2	2	1
少し満足	4	0	1	3	0	0
満足	10	4	2	2	1	1
	20	4	4	7	3	2

単位：人

20 名中「満足」が 10 名、「少し満足」が 4 名と半数以上を占めたものの、「やや不満」が 6 名存在した。

「不満」および「やや不満」の理由（複数回答）として、賃金（3 名）、人間関係（2 名）、職務内容 2 名、残業過多（1 名）、教育研修制度（1 名）が挙げられた。

8. 卒業生の勤務態度（事業所）

回答があった事業所のうち、「1. よい」が 136 名、「2. ふつう」が 16 名、「3. よくない」が 5 名であった。

「3. よくない」理由として、仕事への積極性（5 名）、問題行動（3 名）、礼儀や社会人としてのマナー（2 名）、コミュニケーション（1 名）が挙げられた。具体的には、衛生士としての知識および技能が実用レベルにはなかった

、院内での私語、問題行動、無礼な言動などが挙げられた。

9. 社会人基礎力

事業所に、新卒入職者（2025 年 3 月卒業生）に限定して社会人基礎力に関する回答を

依頼した。全体に占める割合は回答があった事業所の数で算出した。卒業生については、卒業生全体の回答を示す。回答者数が非常に少ないため、百分率の数値が大きくなった。

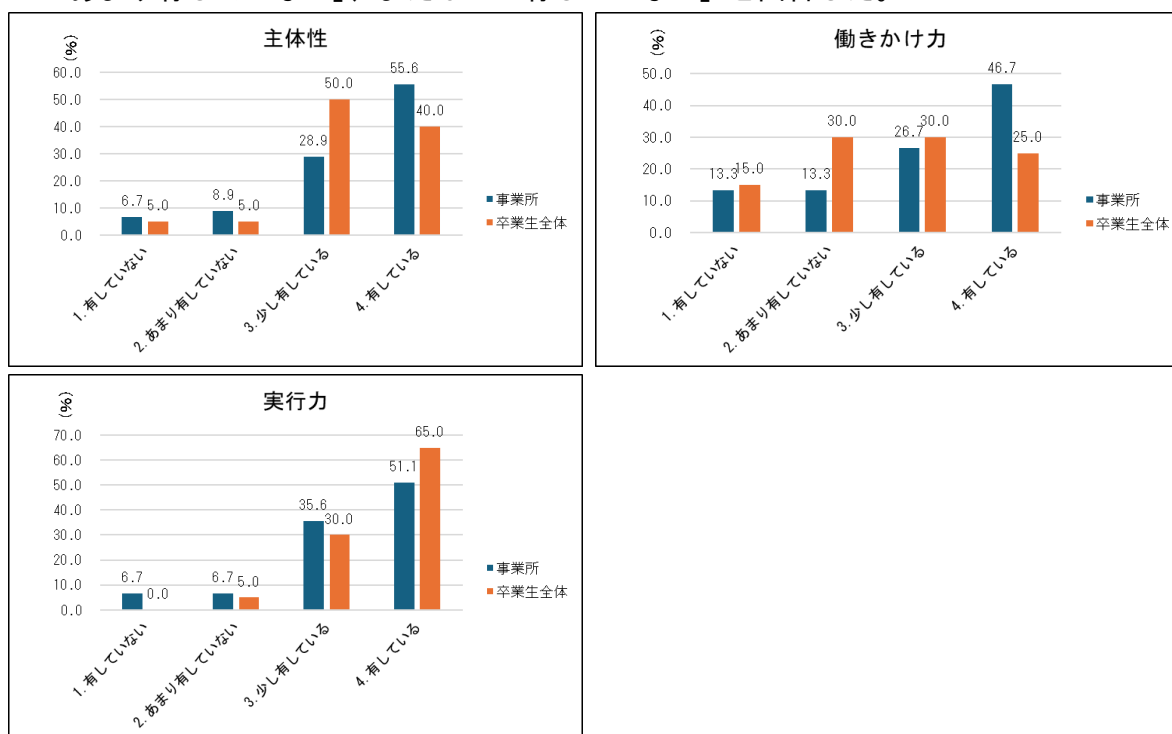
比較対象が、事業所では新卒入職者限定、卒業生は新卒に限定していないため、単純比較が困難である点を断っておく。

a. 前に踏み出す力（アクション）

卒業生全体（橙）では、「物事に進んで取り組む力（主体性）」を「4. 有している」と回答した者は 40.0%であった。一方、「他人に働きかけて巻き込む力（働きかけ力）」を「4. 有している」と回答した者は 25.0%、「目的を設定して確実に行動したりする力（実行力）」を「4. 有している」と回答した者は 65.0%であった。これまでは 3 項目ともに「3. 少し有している」と回答した者が最多であったが、今回は実行力のみ「4. 有している」と回答した者が最多であった。これは卒後 3 年以上を経過した者も回答していること、また、積極的に調査に協力する卒業生の回答であることも何らかの影響を及ぼしている可能性がある。

2025 年 3 月卒業生に対する事業所（青）の回答では、物事に進んで取り組む力（主体性）、また「目的を設定して確実に行動したりする力（実行力）」を「4. 有している」、または「3. 少し有している」と回答した事業所が 80%強であった。しかし、実行力は卒業生の 65.0%が「4. 有している」と回答している反面、事業所は 51.1%に止まり、事業所が求めている力と卒業生が認識している力に差があることが推測される。

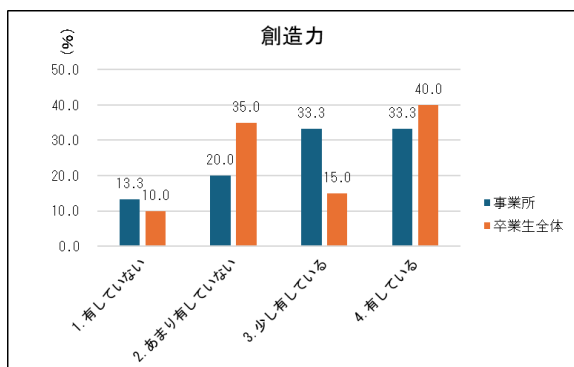
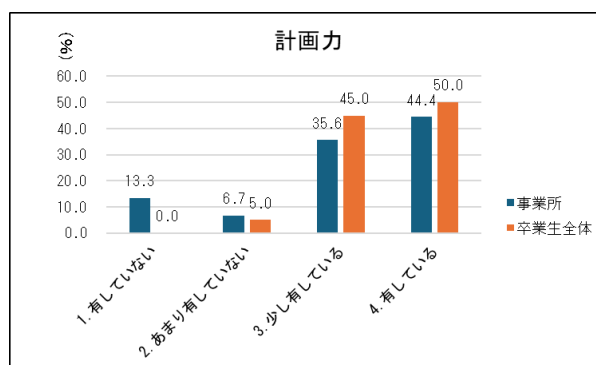
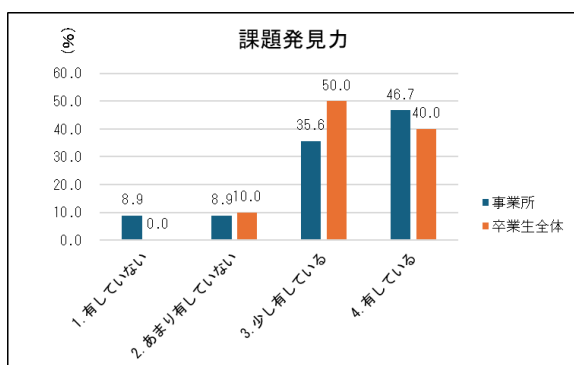
一方、「他人に働きかけて巻き込む力（働きかけ力）」については、26.6%の事業所が「2. あまり有していない」、または「1. 有していない」と回答した。



b. 考え抜く力（シンキング）

卒業生全体（橙）では、「現状を分析し目的や課題を明らかにする力（課題発見力）」、「課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力（計画力）」を「4. 有している」、または「3. 少し有している」と回答した者が、前回調査より高く、90%以上であった。一方、「新しい価値を生み出す力（創造力）」については、「4. 有している」、または「3. 少し有している」と回答した者は 55.0%に止まった。さらに、「1. 全く有していない」、「2. あまり有していない」と回答した者が、合わせて 45.0%を占めた。

事業所（青）については、「現状を分析し目的や課題を明らかにする力（課題発見力）」、「課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力（計画力）」を「4. 有している」、または「3. 少し有している」と回答した事業所が 80%以上を占めたものの、「新しい価値を生み出す力（創造力）」では約 67%に止まった。さらに、33.3%の事業所が「2. あまり有していない」、「1. 全く有していない」と回答した。

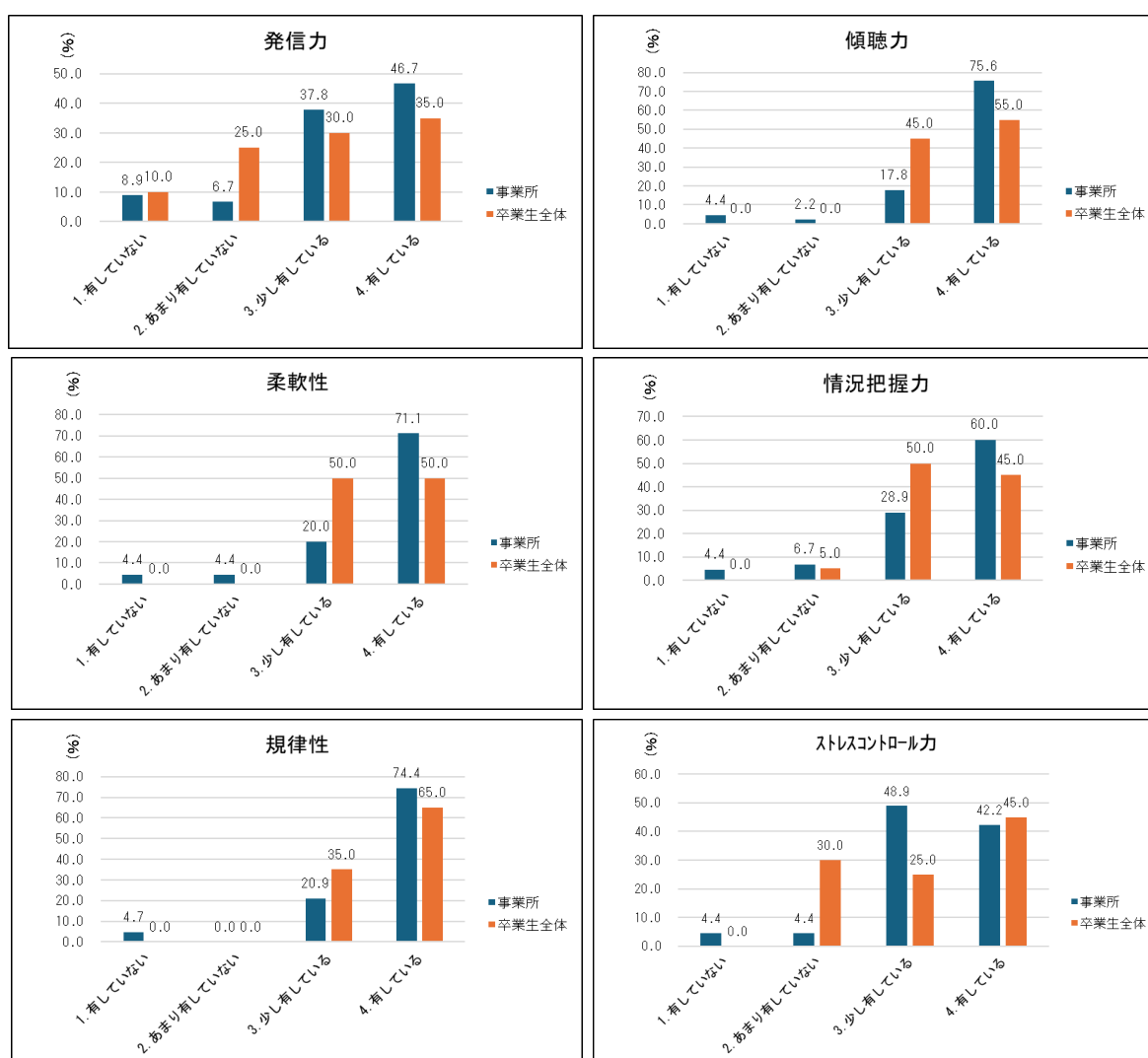


c. チームで働く力（チームワーク）

卒業生全体（橙）では、「意見の違いや立場の違いを理解する力（柔軟性）」、ならびに「社会のルールや人との約束を守る力（規律性）」については、全員が「4. 有している」、または「3. 少し有している」と回答した。また、「相手の意見を丁寧に聴く力（傾聴力）」、「自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力（状況把握力）」でも、95%の学生が「4. 有している」、または「3. 少し有している」と回答した。一方、「自分の意見をわかりやすく伝える力（発信力）」、ならびに「ストレスの発生源に対応する力（ス

トレスコントロールカ)」の2項目においては、「4. 有している」、または「3. 少し有している」と回答した者が70%以下であった。この2項目については、「1. 全く有していない」、または「2. あまり有していない」と回答した者が3割以上を占めた。

事業所（青）では、「ストレスの発生源に対応する力（ストレスコントロールカ）」以外の5つの力において「4. 有している」と回答した事業所が最多であった。「ストレスの発生源に対応する力（ストレスコントロールカ）」については、「3. 少し有している」と回答した事業所が最多で、約半数であった。一方、「自分の意見をわかりやすく伝える力（発信力）」については、「2. あまり有していない」、または「1. 全く有していない」と回答した事業所が15.6%、また、「自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力（状況把握力）」でも11.1%存在した。



10. 本学在学中にあればよかったと思う教育（卒業生、人名以外原文ママ）

- ・ 大学病院以外での歯科医院やラボでの実習

- ・ 予防歯科についてもっと詳しく学びたかった。
- ・ 臨床実習
- ・ 税金や保険に関して
- ・ 久しぶりの回答で失礼します。私は振り返っても満足しています。大阪歯科大学は、知識をたくさん教えてくださったため、患者さんの質問にすぐ答えられたり、学んだアッってこことここが関係するのか〜と思いながら仕事をしています。

11. ≪入社年にかかわらず、在籍している卒業生について≫お気づきの点や様子をお聞かせください。(事業所、原文ママ(ただし質問に対する回答について掲載し、個人名等が特定され得る情報等は伏せている))

- ・ 理解力が良く、簡単な説明で業務指示を行うことが出来る。また、コミュニケーションに長けており、社内外での業務にて円滑に対応が出来る。
- ・ 皆さん表情も明るく真面目に仕事に取り組んでおられます。
- ・ 皆さん真面目によく頑張ってくれています。
- ・ 院長に対しての言葉遣いの教育。敬語。
- ・ 入社後半年経っても歯式の記載ミスが毎日ありセメントや印象剤を練和することができない。不注意な扱いで高価な器具を壊す。何度言っても挨拶はしないし他のスタッフへの感謝もない。
- ・ 卒後2年目で歯科健康管理指導を小学校1年生と4年生を対象に事前準備から授業まで頑張ってくれてくれました。普段は実地指導が苦手と言っていたが、大勢の児童の前で落ちついた態度でしっかりと授業をしてくれました。成長を感じます。
- ・ 8. から 19. までの全て有しており申し分ない。
- ・ とてもまじめに取り組んでくださっています
- ・ 仕事自体は早い段階で上達し始め、目標を意識して取り組んでいる。一方、学校やサークルとは違う職場においての人間関係構築においても成長できるよう、少しずつ気づきを促すなど働きかけていきたいと思います。期待しています。
- ・ 協調性があり、適度にコミュニケーションをとりながら仕事をしております。一方で些細なミスでも言い訳があったりしますので、まだまだ学生気分が抜けていないところも散見されます。
根は真面目ですので、導き方によって大きく左右されると思います。
これからも真摯に向き合っていきます。
- ・ 学生の時に実習での学びが浅いため臨床でどのように学習して良いかわかっていない
- ・ 後輩も出来、後輩指導や医院の仕事も責任を持って取り組んで行ってます。
- ・ 与えられたノルマはしっかりこなしています

- ・何事にも前向きで、技工技術的にも申し分ありません。弊社にとってかなりの戦力となっています。
- ・大人しい方ですが、本人の中でしっかりと考えの軸があるように思えます。引き続き期待しています。
- ・真面目に業務に取り組んでいるが、少し性格上大雑把な箇所が少しある点。
- ・歯科衛生士という専門職に対して向上意識が高いと思う
- ・頑張ってくれています。
- ・新入職時より、業務に対して熱心で、積極的に活動して素晴らしいです。やはりよく質問できる人は吸収も早く成長スピードも早いです。
- ・すごくしっかりと勤務していただいています。
- ・卒3年目になったので、それなりに出来るようになってきた。ただ勉強する、本を読む習慣がないので、もう一步成長するところが無い。
- ・今年4月からの入社で、十分な観察はできていませんが、前向きで真面目な方に来ていただき喜んでおります。
- ・とても真面目に頑張ってくれています
- ・意欲的で非常に頑張っていると思います。
- ・現在在籍している貴学卒業生は、それぞれが自分の業務に責任を持ち、日々の業務に真摯に取り組んでいます。特に歯科技工士は、新卒で入職されたにもかかわらず、先輩技工士の指導のもとで着実に成長しており、対応できる業務の幅も広がっています。即日作製などの急ぎの対応にも落ち着いて取り組めており、技術面・対応力ともに頼もしい存在となっています。
- ・能動的、自発的に業務の邁進、技術向上に努められており素晴らしいと感じております。
- ・皆さんが前向きに業務に取り組んでいると伺っております。
- ・勤務態度も良好で日々真面目に診療に従事していただいております。
- ・どの方も真面目で、一生懸命に仕事に取り組まれています。報告、相談をしっかりしてくれる方が多くて、一緒に仕事がしやすいです。
- ・大変真面目で、責任感あり。頼もしい。
- ・向上心を持って取り組んでおり、期待される人材
- ・歯科衛生士として入社頂き、多様な働き方ということで、経理を担っていただいておりますが、すごく頑張ってもらっています。
- ・専門学校と大学の教育課程の違いに驚いています。在学中のまなぶ姿勢にもよるかもしれませんが、非常に優秀だと感じています。
- ・規則やルールは守っています。
- ・真面目に仕事に取り組んでおり、成長を感じる
- ・協調性は有しているが、向上心に欠ける部分がある。

- ・ 当院の中心的存在で非常に助かっております。
- ・ 今年の 12 月で退職予定。本人の向上心の不足により実力の停滞が見られ、本人希望で退職となりました。
- ・ 非常によく学ばれています。ただ目標を持って仕事を出来ているかとなるとまだまだ改善の余地ありです。ただ仕事には熱心に取り組んでいただいております。
- ・ 在籍している方は、年代問わず良く頑張ってくれています。
- ・ すごく真面目で慎重に 1 つずつ進めるタイプです。真面目すぎて心配な面もありますが、明るく笑顔が素敵なスタッフです。
- ・ 一つ一つ伝えて教え、相談しないと物事を自立して進めることは難しいですが、教えるとできるまで一生懸命練習し努力してる姿がみられます。
- ・ 特にない 地頭が良いので感心する
- ・ 仕事に対して意欲的にまた前向きに取り組んでいただけてます。弊社に入社いただけたことに感謝しております。
- ・ 積極性がある
- ・ 頑張っています
- ・ 皆さま、真面目で人柄も良く助かっています。
- ・ 入職当初より落ち着いて勤務されていまして。現在はプリセプターを始め、主力となっており Dr やスタッフからの信頼も厚いです。
- ・ 気がつく力がすごい
- ・ 特にありません。
- ・ 社会人としての常識があまりありません。自分は 4 大出身なので 3 年制の同期より優れている。DA は DH より下である。という意識が前面にでており、どうしても先輩たちやスタッフからの支持を得難い状況です。
電話対応なども患者様が不快にならない様な配慮が難しい様です。
これからも向き合って成長してもらえる様にスタッフ一同寄り添って参ります。
ただ、カメラワークなどの技術はすこし頑張れば良くなるので手先は不器用ではないです。
- ・ 基礎学力、歯科衛生士としての基本的な心得がしっかり体得されていると思います
- ・ 積極的に学ぶ者と、とりあえず言われるまで待つ人がいて、積極的に頑張る方が負担がかかっている
- ・ 特にないです。
- ・ 他の職種とのコミュニケーションを積極的に取ろうとしているし、自ら石膏を流す、洗い物をするなどしてくれており、大変助かっております。
- ・ しっかり頑張ってくれています。
- ・ すごく努力家で周りも巻き込んで仕事に精一杯取り組んでくれています。

- ・先輩、後輩で助け合いながら業務に従事している。
- ・自らコミュニケーションを取りチームが明るい雰囲気になっているためとても助かっています。
- ・自己研鑽もしており、技工業務に真面目に取り組む姿勢が見られます。
- ・入職時に比較してリーダーシップを発揮し活躍してくれるようになった。大学卒ということで、他の専門学校卒業生より基礎的な学力が高く頼りにしています。
- ・院内外研修にも参加して、そこそこに向上心もあり、まじめにしっかり勤務してきています。まずまず期待通りに成長して、キャリアを形成しています。
- ・真面目でいいと思います。

12. 本学卒業生および本学の教育に対して望むこと（事業所（ただし質問に対する回答について掲載し、個人名等が特定され得る情報は伏せている）

<卒業生に対して望むこと>

- ・技工の知識のみではなく、社会人としてのマナーやコミュニケーション能力を有すること。
- ・ここ数年は継続して入社していただき先輩後輩の関係も上手く機能しているため、今後もこの流れが続く事を願っております。
- ・初心を忘れずにがんばっていてもらいたいです。
- ・個性的、芯の強さ
- ・歯科技工の基本的な技術と知識の他に望めるものがあるなら、休まずに出勤する、素直な返事、明るい挨拶などの、気持ちの良い立ち居振る舞いと感じられる土台を兼ね備えていると、本人が楽に新しい職場に溶け込めると思います。
- ・外部の方（学生見学、お付き合いのある企業様など）がよくお越しになるので、特に学生見学、実習などでは積極的に話してもらえるとありがたいなと思います。
- ・専門職として学び続けていく姿勢を持って欲しい
- ・卒業してからもスキルアップをするように努力して行ってほしい
- ・長く勤務してもらい組織の中心として力を発揮してもらいたい
- ・仕事の仕方が変わってきています。しっかり対応して業界の未来を支えていてもらいたい
- ・衛生士の中のリーダー的存在になって欲しい。
- ・問題解決能力を自己分析できる人材。学力や能力の優秀有無では無く、性格が素直で吸収力のある人材
- ・何事にも恐れず、3年後5年後のご自身のなりたい像を具体的にイメージし、なると決めて日々向かって積極的に行動して頂けますと大変嬉しく存じます。
- ・見学含め、自分自身の成長や自分の将来の実現の為の職場として当院を選択肢の

一つにしていきたいと思います。

- ・本でもいいし、動画でもいいし、自己研鑽してほしい。
- ・仕事に興味を持って深く学んでくださり、歯科衛生士になってよかったと思っていただくことが私共の目標です。長く一緒に仕事をしたい人です。
- ・能動的に取り組む姿勢
- ・一般常識、礼儀
- ・今後は、専門技術の向上に加え、チーム医療の一員としての意識を高め、他職種との連携や患者中心の視点を持った対応力をさらに磨いていってほしいと考えています。自ら課題を見つけ、改善に向けて行動できる力を育み、将来的には後輩指導や現場の中心的役割を担える人材へと成長してほしいと願っています。
- ・高い専門知識と現場応用力、コミュニケーション力、主体性、素直さ
- ・歯科衛生士の役割も増え、健康面においても重要な口腔医療なので、より多くの現場で活躍して欲しい
- ・経理のプロを目指してほしい
- ・学会やデンタルショー、勉強会など、土日では学べないことがあり、その必要も学生のころから意識づけしていただくのもいいかもしれません。
- ・探究心がさらにあれば尚良いかと思えます。
- ・継続して学ぶことと、素直な姿勢
- ・4年間の学生期間を有意義に過ごしていきたいと思います。
- ・貴学卒業生は優秀な方が多いので、是非雇用させて頂きたいです。
- ・積極的に動くまではまだ達していないので、これからに期待します。
- ・察する力。自分のことを理解し分析、その上でやりたいことや道筋を考えられるようになっていきたいと思います。
- ・特にない
- ・形はどうあれ、歯科技工を仕事として継続していただくことを希望します。
- ・モチベーションの維持
- ・長期継続的勤務と自己研鑽
- ・引き続きレベルアップ目指して頑張り、長く勤務してほしい。
- ・専門学校と違う大学での学びを現場で伝え、部署活性化及びリーダーシップをとって頂く事を期待しております。
- ・年齢を重ねても少しずつ勉強したいと思って欲しい。楽しんで欲しい。
- ・他者への配慮
他人に助けてもらう立場であることを理解し、自分から人を助けることを理解させてあげていきたいと思います。
- ・積極性
- ・社会人、大人として、しっかりとした挨拶。お礼。社会貢献をして、自尊心を育

てで欲しい。

- ・ 学生生活 4 年間で多方面において幅広い経験を積み、広い視野を持っていただけるようになっていただきたいと思います。
- ・ まずは歯科衛生士の前に、責任ある社会人の行動と、協調性、感謝すべき事に気づく力。
- ・ 来てくださった学生さんがすごく真面目なのでこのような卒業生が入職してくださると凄く嬉しいです。
- ・ 良く考えて行動出来ていると思います。指示待ちだけでなく、自主的に動けるともっと良くなると思います。
- ・ 組織の一員になることの心構え、報告、連絡、相談を徹底してほしいです。
- ・ 素直さと明るさ
- ・ とても活躍してくれている
- ・ 知識や技術だけではなく、社会人としての基本や常識を備えていることを望みます。

<教育に対して望むこと>

- ・ 4 年制を活かした充実したプログラムが組まれていると存じますので、特に要望はございません。
- ・ 貴校の卒業生は規律を守り、きちんと挨拶ができ、真面目に勤務してくれる方が多いです。引き続き宜しく願い致します。
- ・ 当院では採用時、数日間パート雇用して適性を判断しております。
大学にその旨を伝えたところ「前例がない」といわれたので貴校を信じて採用しましたがまともに仕事のできない方でした。(ここまでレベルの低い方はいままでに見たことがないです)
衛生士の国家試験発表結果の連絡もなく大学に確認して合格を知りましたがこのときから嫌な予感はしておりました
おそらく在学中もかなり問題があったと思います。半年の試用期間で契約を打ち切りました(自己都合退職にしてあげましたが事実上は首です)参考にしていただけると幸いです
- ・ 基礎医学を習得している、コミュニケーション能力の訓練
- ・ 上記のことを学校に求めて良いものか疑問には感じます(もっと早い段階でそもそも家庭で教育されておくべきことと個人的に考えています)
様々なハラスメントに企業側も緊張感をもっておりますが、個性を尊重しながらの組織運営の難しさは他社様も感じておられることと思います。
学校での教育に求められることがあるなら、社会に入る前に基本的な社会人としての立ち居振る舞いの予習復習を希望したいです。

- ・既に注力されていらっしゃるかと存じますが、これからデジタルワークがさらに活発になる一方で、デジタル一本で完結することはまだまだ難しく、最終的な作業はアナログとなります。便利な世の中になってきているからこそ、手先のアナログの重要性も説いていただけるとありがたく存じます。
- ・学生の能力不足に対して教育的サポートの強化
- ・衛生士は、やりがいのあり、一生続けられる仕事であることを学生に伝えて欲しいです
- ・基礎教育
- ・社会性
- ・義歯のデジタル化が進んでいますので、カリキュラムを再考していただきたいです。
- ・国家試験以上の知識がもっとあれば仕事に適応するスピードは上がるかと思います。
- ・リサーチマインドの重要性
- ・PCでアドビのイラストレーターやフォトショップ、Windowsなどのソフトが使える教育。近年の若者はスマホの操作には長けるが、PC操作は全くお手上げの場合が多い
- ・いつもお世話になっております。これからも輝く歯科衛生士になる人財を増やして頂けると幸いです。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。
- ・すごく良く教育されていると実感しております。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・卒後教育があればうれしい。
- ・集中力、視野の広い観察力を持った人に育てて欲しいと思います。そして前向きで、何でも興味を持って楽しく取り組めるように、歯科医療の仕事は素晴らしいことを伝えてください。
- ・基礎技術の習得はもちろんのこと、医療現場で求められる「社会人基礎力（主体性・協調性・課題解決力など）」を育む教育を今後も継続・強化していただきたいです。特に、現場での即応力やコミュニケーション力、マネジメント力を高める教育があると、入職後の適応がよりスムーズになると感じています。
- ・実習生にも来ていただいておりますが、4年生の10月でも、あまりアシスタント業務に慣れていないように感じます。ライティングのテクニック&バキュームのテクニックと、治療の流れを理解できていないのかなと感じる場面があります。ただ、ご本人達はとても真面目に頑張っていると思います。
- ・衛生士として医療従事者としての意識づけを持たれた社員をみていて、今後このような衛生士を育ててほしいと感じています。
- ・歯科衛生士のなり手が減少している中、多くの学生へ支援され、資格取得に結び

付けてもらいたい

- ・ 社会人的マナーを持ち合わせてほしい
 - ・ 優秀で魅力的な歯科技工士を輩出されているので、是非 SNS などでも積極的に発信していただきたいです。
 - ・ 探究心、自主性
 - ・ 歯科衛生士の業務について幅広く学び体験すること
 - ・ 他校と比較すると、学生のゆるさが目立つ気がします。四年制となったことの弊害なのかもしれません。積極性に欠ける部分があるので、主体性を養う教育をお願いします。
 - ・ 開業医での臨地臨床実習
 - ・ 社会人教育等組み込んでもらえるとうれしいです。退職された2人がその点が少し不足されていたように感じます。
 - ・ まずは人となり大切なので、礼儀、愛嬌がある人に育てていけるよう教育をお願いします。
 - ・ 特になし
 - ・ 今後も、技工所、院内技工所などで実務として歯科技工を行なってもらえるようご指導いただければ幸いです。
 - ・ 自発的に考える能力
 - ・ 今まで通りで宜しくお願い致します。
 - ・ 他職種カンファレンス等で歯科衛生士として意見を言える様な専門職としての意識の向上です。
 - ・ 電話対応や正しい敬語についてをお願いしますと幸いです。
 - ・ 自立できる社会人は、他責ではなく、自責で、自分自身を成長していく事に喜びを感じて欲しい。他人に貢献できる素晴らしい仕事であることを伝えて欲しい。
 - ・ 一般歯科についてももっと深く勉強していたかったと本人は言っています。
 - ・ 患者さんの口腔状態に興味を持っていただき、なぜこのような状態になったのか？患者さんの今の生活の背景まで、思いを馳せる事ができる歯科衛生士を育てていただきたいです。
 - ・ 国家試験に合格することがとても大事かと思えます。そのための知識や実務といったことだけでなく、接遇やグループワークといったコミュニケーション能力やチームでの課題解決能力も、卒後衛生士、そして組織の一員として働くのに大事かと思えます。そのようなカリキュラムがあれば取り組んでいただけるとありがたいです。
 - ・ まずは歯科衛生士の前に、責任ある社会人の行動と、協調性、感謝すべき事に気づく力を備えて欲しい。
- そして、医療人としての、プロ意識、どんな患者様も求められたら応える、時間

がどうかでなく、医療人だからこそ応える思考。

- ・ 自主的に動けるように。考える力が大事だと思います。
- ・ 歯科技工の技術だけではなく人間性の教育も充実していただけたらと思います。
- ・ 歯科衛生士として、仁義礼智そして信を培っていける教育を望みます。
- ・ 臨床に即した適応力
人間的な患者に対する優しさ、対応

総括

- ・今回も卒業生の回答率が非常に低かった。貴重な時間を割いて本調査にご協力いただいている事業所の方々に対し、本当に申し訳ない思いである。昨年度から本学部同窓会などと協力し、卒業生の現況把握に努めているところであるが、さらに卒前および卒後の呼びかけを強化し、本調査がさらに意義深いものになるよう尽力していきたい。
- ・昨年度の調査同様、卒業生の自己評価が全体的にやや低い傾向がみられたものの、「実行力」は卒業生の方が事業所より評価が高かった。これは、事業所の回答が新卒限定であるのに対し、卒業生は新卒以外の回答が多かったことが影響しているものと考えられる。しかし、単純比較はできないものの、双方が認識している力に差がある可能性もある。これまでの調査結果を鑑みるに、本学卒業生は指示に対しては動くものの、主体的に動くことを苦手としている傾向が窺えるが、卒業生が「自発的に動いている」と感じているレベルが、事業所が望むレベルに到達していないことが推測される。在学時から指示に従うようまず教育しているが、そこで学生、教職員双方ともに満足してしまっていることも否めず、自発的に行動する教育に注力する必要があるのではないか。
- ・本学卒業生は「働きかけ力」についての自己評価が低いが、約3割の事業所も低く評価している。これは、「医科歯科連携学」をはじめ「多職種連携」を随所で教育しているものの、その効果が十分に現れていないことを示していると推測される。本学の学生は、在学時からコミュニケーションについて不安を感じている者が少なくない。コミュニケーションをさらに積極的に図れるよう、講義、実習、キャリアセミナー等を見直す時期に来ていることが考えられる。
- ・前回調査までは、本学卒業生が創造力や柔軟性に欠ける姿が調査から浮き彫りになったが、今回は柔軟性に対する評価が上昇していた。一方、事業所から、マナーや敬語、社会人としての姿勢等に対する苦言も少なからずいただいた。柔軟な姿勢や思考は社会人として必要であるが、どの環境や場面でそれを出すか、また、どういった出し方をするかを理解できていない卒業生が存在していることが明らかになった。この点も、前項のコミュニケーションに通ずるところがあり、キャリア支援の点からも強化すべきであろう。
- ・事業所からいただいたご意見を拝読し、4年制大学の卒業生として学生時代に何を学んできたか、また、我々教職員が4年制大学の学生に対して何を教育しているかが問われていると痛感した。また、学生が本来持っている能力を十分引き出せていない可能性もある。学部開設から10年目を迎える本年2026年、改めてこの問いを重く受け止め、本学のキャリア形成支援、キャリア教育に反映したい。

以上

